

s h i n k o h

2023(令和5)年

2月号

# 心耕

新幹線が富士山、とくに三島あたり、日本を代表する風景。五合目あたりまでの雪が絶景。  
E533号目録

6 6 3 9

西光寺

## 今月の行事

十二日(日) 常例法座 午後1時より

はじめの一步

二十六日(日) 日曜法座 午後1時より

写経会 10日(金) 1時-3時 三島支所 「水」 勉強会 1日(水) 午後6時

婦人会勉強会 12日(日) 午前10時

この月は、西光寺として最も行事の少ない月の一ヶ月です。一函光寺とも長向も静かになり、おのれも人なごみも仕事も任取もし若任取もあつて、結構忙しくしてあります。坊守りは休む暇がありません

御日辰朝(おあたま) (おじんごう) (今朝六時半)

一年と過ぎ一月と過ぎようとしていゝる。あつといふ間とはいふ老いゝることとその感は深まる。

十年前、二十年前、三十、四十

五十一、六十、七十年前、それそれ

の夢を因る方、思在して場面は即

に入れ変わり、行つたこととない

よつな場所にまざれ込んたりする。

思い出さうとしても思い出せな

か、た面影が突然現われたりもす

る。そして夢から覚めたらそれも

又夢の中とい事もしはくはた。

胡蝶の夢の世界を突然感できる。

迷いに迷いを重ねて果てもない。

猶時に理解したと思つても一時の

感覚にしか過ぎず、大地に転落さ

れて見ればホツとして、大丈夫な

のだと思われてくる……。

ナンマンがブナンマンがブ

# 法座案内

十二日(日) 午後一時～

はじめの一步(第十三回)

正信偈を学んでいます。七高僧の最後、法然聖人の章です。

二十六日(日) 午後一時～

日曜法座

「世の中に最も度し難いものは他人ではないこの私」

今月の法語カレンダーから住職が法話をします。

**\*感染症予防にご協力を**

# 各種ご案内

・お朝事

毎朝六時半～七時、お勤めをしています。日々のお参り、命日などにお参り下さい。

・草取り

冬期休暇。三月から再開です

・写経会

十日 十三時～十五時 どなたでも♪

・壮年会・婦人会主催の勉強会

壮年会 一日 十八時～ 三月は一日

婦人会 十二日 十時～

・門信徒会費(任意) 口座振込先

振込番号です ゆうちよ銀行

西光寺門信徒会 00180-0-713424

会費 年間一万二千元

・心耕発送者募集!

心耕(月刊西光寺新聞) 発送作業をお手伝

いいただける方を募集します。

形態…三カ月に一度 主に月初めの平日

時間…一〇時～一二時 特製ランチ付♪

・西光寺公式アカウントが出来ました

西光寺のライン用アカウントが出来ました。お寺の行事などを配信予定です。

ラインをされている方は、左のQRコードから登録してください。



・西光寺チャンネル新作動画配信

YOUTUBEの西光寺チャンネルにて節談説

教「末代無智の章」桑名の鬼鉄」の動画を配信!西光寺チャンネルで検索か、

以下QRで



・愚痴聞き場「あみだぐち」

若手僧侶で愚痴聞き場をラインで設けています。以下からアクセス!



・感染症対策について

37.5℃以上の発熱、咳が出る方はお参りを

お控え下さい。マスク着用、消毒にご協力

下さい。法座等の集まる行事では、念の為

氏名をご記入頂く場合があります。

その2

どうしてアミダさまは  
仏さまになられたの？

みのりちゃん  
なにやっつてるの？

あ、おとうさん  
いっしょにアミダさまについて  
おんげきょうしていいの。

アミダさまはもともと  
法蔵さまというおなまえで  
とある國の王さまだったん  
ですってー！

でも、  
どうして仏さまに  
なられたのか  
わからないの。

アミダさまは  
お金持ちださうし  
おいしいものも  
食べられるのに…

ふふふ  
みのりちゃん  
はくしいんぼ  
だもんね。  
あ、  
ちがうもん！

アミダさまが仏さまに  
なられたのは、  
きっかけがあるんですよ。  
あ、お釈迦さま！

え!?  
王さまだったの？

あ、おとうさん  
いっしょにアミダさまについて  
おんげきょうしていいの。

法蔵さまは、  
それをお聞きになって  
自分の國だけではなく  
ひろい世界があることに  
とても感動され、  
そのひろい世界  
すべてのいのちを  
しあわせにするこころを  
誓われたのです。

法蔵さまは、  
國のみんなを  
大切にされる  
王さまでした。  
あるとき、法蔵さまの國で  
世自在王仏という仏さまが  
おはなしをされました。

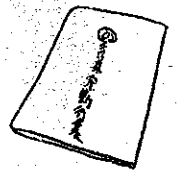
アミダさまは  
仏さまになるまえから  
みんなのしあわせを考へて  
おられたのね。  
ほくは自分がしあわせに  
なることばかり考へちゃうのに  
アミダさまはすこしいなあ…

それでも法蔵さまは、  
みんなのしあわせを考へながら  
いっしょうけんめい修行されて  
ついに仏さまになられたの  
ですよ。  
それが  
アミダさまなんだね！

王さまのままだでは  
それはできないと  
おもわれた法蔵さまは、  
王さまをやめて  
世自在王仏さまのもとで  
仏さまになるための  
修行をはじめられました。  
王さまをやめちゃうなんて  
もつたいないな！

# 教義

この宗派は、どのよ  
うな教えなのだろう  
かと確認したいとき、

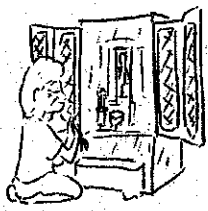


便利な検索方法が「〇〇宗の教義」と入力することです。  
本願寺派もちろん教義があります。もし経本をお持ち  
でしたら、最初の方に記載されています。

## 教義

阿弥陀如来の本願力によって信心をめぐまれ、念仏を申  
す人生を歩み、この世の縁が尽きるとき浄土に生まれて  
仏となり、迷いの世に還って人々を教化する。

いかがでしょうか。よく、私は信心深くない、あの人は  
信心深いという声を耳にいたしますが、そもそも信心と  
は私が積み上げていくものではないのです。阿弥陀如来  
がよく思索し、修行を完成し、その功德の力によって、  
私の元に恵まれているのです。その恵みは、老若男女問  
わずに届けられており、その届けられた証拠が南無  
阿弥陀仏の念仏なのです。



そして、この世の縁が尽きるとき仏になり、迷いの世  
に還り、人々を教化するとありますの  
で、死んだらおしまいではなく、仏のご  
縁としてつながるのです。

何事も慣れると  
無味無臭に  
なる。空情も  
若任取

# こんなところに 仏教用語

# 行儀

「行儀よくしなさい!」お  
行儀が悪いですよ!」なん  
となく情景が浮かんでくる



ような言葉です。この「行儀」は、もともと仏教用語だったの  
です。

広辞苑で引きますと、

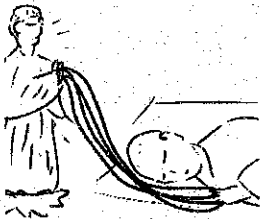
①修行・実践に関する規則。また、仏教の儀式。②立ち振るま  
いの作法。③行為、行状

とあります。まずできてきますのが、仏事や修行の作法の事です。  
浄土真宗においていいいますと、七高僧の一人善導大師が様々な  
儀礼作法を整えられています。法事や法要などで最初に  
「奉請弥陀如来入道場散華樂」と称えます。阿弥陀如来、法要  
の準備が整いましたのでどうぞお越しく下さいと称えている  
のです。この形を整えられたのは善導大師です。

また、源信和尚になりますと、臨終の行儀として、臨終の念仏  
を勧められました。その後、臨終の念仏ではなく、平生の普段  
の生活の中の念仏こそが大切であると法然聖人は選択念仏

のみ教えを広められました。

行儀という言葉は、以外にも浄土真宗では  
深いかかわりのある言葉であります。



用教用  
仏教  
近な  
語を  
紹介  
して  
いま  
す。

『讚仏偈』 『大経』十一

今までは表題を『大経』としてきましたが、今後は読み手の目安となるようにしたく、『大経』を語り継ぐ際のその部分の主題を掲げることいたします。

前回は世自在王に遇われて感銘し、菩提心を発し、法蔵と名のつたところです。今回は法蔵が世自在王を讚え

『讚仏偈』を称えるところです。偈とは詩のことです。ギターとも言います。テラギターとテリギターのよう

親しまれている初期仏典も有ります。偈頌とは理解や頌解を表わしたり願望にも用いられます。日本では短歌や俳句などでも表現しています。特に纏まった意味を込めるときには和讃と言う手法も用いられています。では、

「光顔巍巍として」と始まります。前々回のお釈迦様と阿難の関係を重複させた出だしとなっており、考え深いものがあります。昔「君は太陽だ月だカンテラだ」などと言っていた人がいますが、ここでは貴方の輝きに比べたらそれらすべてが闇のようなものだと言っています。次に如来の御光は十方に響いておりさらに貴方の修行の成果は深く物事の根底にまで達していると讃えています。次に

「願わくは…」と私法蔵は貴方のような仏になります。

貴方と同じように六波羅蜜を修行し一切衆生に安らぎ

をもたらす為到最后まで遣り抜くのだ。そして私の光明が全ての諸仏の世界を照らし、我が国土を第一とする。一切の衆生を助けるとともに、他国の人も我が国に向かうならば快樂安穩にしよう。そして私ほどのような環境に置かれても譬え地獄であつても悔いることがないと締めています。簡単に略すとこのようなことです。

注目は「願我作仏く為作大安」の箇所、私は衆生

済度の為に四十八願を造るぞと宣言し、そしてそれを私は誓うと『重誓偈』と重なる部分です。そして此処には全

ての菩薩が興す総願と言われる四弘誓願が込められています。次は「十方世尊く知我心行」の所です。前からも十方に呼びかけてはいるのですが、ここは特に第十七願

の諸仏が褒め称えてくれるようにと願っているように思うところ、そして三つ目は最後の四行です。親鸞聖人が決意を顕せられた「地獄一定住処ぞかし」を考えさせられています。「念仏のみぞまことにしておはします」

この『讚仏偈』を『嘆仏偈』とも言います。私としては世自在王を褒め称えるだけではないので、次の四十八願作成へ向かう意味で『誓作願偈』だと思っています。

成へ向かう意味で『誓作願偈』だと思っています。

布施・持戒・忍辱・精進・禪定・智慧

### 住職多感

色んな課題や問題解決することは一つもなく却ってが積み増していくばかりで、時代の閉塞感は一向に晴れて行かない。せめて目の前のことに一つ一つ取り組んでいくしかないかと思っても、わが尻の方がすっかり重たくなってしまった。すっかりもうバンザイ状態といった方が良い。情けないと言えば情けない限りだ。せめて次の代がやりやすいようにと思つてはいる。

大寒から小寒そして立春、今年は暦通りに寒さがきつい。居ながらにして全国のニユースを知ることが出来る時代、色んな地方の友人・知人の顔が浮かぶ。故人となった人も多い。なかでも郷里にはすぐに電話をかける。兄嫁が大抵出る。そしてあれこれ近況を話してくれる。手に取るようにわかる。あり難いことだ。

昨年の秋以降、何度か転んだ。誰いないと

ころで転ぶなら黙っていればいいことだが、人目のあるところで転ぶとなると実にバツが悪い。少しでも血を流そうもんなら、大丈夫大丈夫と声をかけて懸命に起こそうとしてくれる。なかなか尻を挙げないでいると救急車呼びましょか、という話にもなる。あり難いことではあるが、転んだ本人は若い頃のように直ぐに立つことが出来ずに、立ち上がるタイミングを計っているだけのことだから、しばらく待つてくれてさえもらえばいいのだ。申し訳ないのだが実際そうなのだ。

しかし京都の言葉は優しいなあ。傷の手当てを受け包帯を巻いてもらうときの看護婦さんの言葉。若い頃、すっかり嫌になって酒を飲み二日酔いのままにふとすぐそばの甘味処に入りぜんざいを注文した。若い娘さんがぜんざいを運んできて「暑いから氣をつけてお食べやす」。心に残っている。

三月の行事

十二日(日) 常例法座

二十・二十一・二十二日

春季彼岸会

写経会 勉強会

スヶジールとあり

各家庭へのお参り

来月より御案内

発行

浄土真宗本願寺派(西)

西光寺

〒二九〇〇〇二四

千葉県市原市根田

七三三二

TEL. 0436-22-7412

FAX. 0436-24-1652

HP. <https://www.saikohji.net>

MAIL [saikohji@hb.tp1.jp](mailto:saikohji@hb.tp1.jp)